

# 東京シンフォニエッタ

第51回 定期演奏会 — ソリストシリーズ・ヴィオラ

エルヴィン・シュルホフ：小協奏曲

Ft 斎藤光晴 Viola 百武由紀 Cb 吉田秀

ガース・ノックス：ヨナと鯨

Viola 百武由紀 Tuba 渡辺功

パウル・ヒンデミット：三重奏 作品47

Pf 藤原亜美 Viola 百武由紀 cl bass 西澤春代

ジョージ・ベンジャミン：ヴィオラ ヴィオラ

Viola 吉田篤 多井千洋

ベンジャミン・ブリテン：ラクリメ ダウランドの歌曲の投影

Solo viola 百武由紀

西岡龍彦：ヴィオラ、アコーディオンと12人の奏者のための

『Mon seul désir (我が唯一の望み)』

Viola 百武由紀 Accordion 大田智美 他 新作委嘱作品 世界初演



Viola  
百武由紀  
YUKI HYAKUTAKE

2022.7.8 [FRI]

19:00開演 (18:30開場)

東京文化会館 小ホール

全席自由 一般 ¥4,000 学生 ¥2,000

主催 一般社団法人東京シンフォニエッタ  
助成 公益財団法人 三菱UFJ信託芸術文化財団  
公益財団法人 NOMURA 野村財団  
公益財団法人 ロームミュージックファンデーション

お問い合わせ・マネジメント (株)AMATI 03-3560-3010  
東京都港区赤坂1-14-5-S103 <http://www.amati-tokyo.com>



TOKYO SYMPHONIETTA

音楽監督 板倉康明
フルート 斎藤和志 斎藤光晴
オーボエ 梅枝理恵 辻 功 渡辺康之
クラリネット 川越あさみ 佐藤和歌子 西澤春代
ファゴット 河府有紀 長 哲也
サクソフォーン 小串俊寿
ホルン 有馬純晴 岸上 稔 中島大之
トランペット 坂井俊博 高橋 敦
トロンボーン 西岡 基
チューバ 渡辺 功
パーカッション 石崎陽子 松倉利之 和田光世
ピアノ 藤原亜美
ハーブ 木村茉莉
アコーディオン 大田智美▲
ヴァイオリン 梅原真希子 海和伸子 山本千鶴 吉成とも子
ヴィオラ 百武由紀 守山 ひかる 吉田 篤
チェロ 宇田川元子 高麗正史 花崎 薫 西谷牧人▲
コントラバス 那須野直裕 長谷川信久 吉田 秀
エレクトロニクス 有馬純寿
事務局 多田逸久
▲=エキストラ奏者

東京シンフォニエッタは設立時より「ソリストの集団」を標榜しています。ソリストの定義はさまざまと思いますが、私たちの考えとしては、自由な独立した演奏家が作品を読み解き、その解釈を自在に楽器を用いて表現する事が主観的、客観的に出来る能力を備えた音楽家と捉えています。

今までに、木村茉莉さんのハーブ、松倉利之さんを中心にした和田光世さん、石崎陽子さんによる打楽器、坂井俊博さんのトランペットで、と言うようにこのソリストシリーズを行いました。今回は百武由紀さんのヴィオラに焦点を当てています。もちろん前述の要件を十分に満たす音楽家であり、優秀な生徒を数多く育成してきているヴィオリストとの企画です。

今回の特徴としては、プログラミングを百武さんに委ねたと言うことです。もちろん上げていただいた作品について一緒に考えましたが、ヴィオラという楽器が現代作品でどのように考えられて来たかを知るための一つの俯瞰として素晴らしいプログラミングができたと考えています。

ダウランドの作品に想を得たブリテンの作品は、図らずも今の世界情勢についてのコメントとなってしまうかもしれませんが、お聞きくださる皆さんにどのように響くでしょうか。

委嘱作曲家としては、百武さんの長年の盟友である、西岡龍彦さんに新作をお願い致しました。

深い信頼関係で結ばれている二人の音楽家がどのような世界を生み出してくれるのか大変楽しみです。普段の東京シンフォニエッタとは少し視点の異なるプログラミングですが、ぜひお越しくださいませよう。

東京シンフォニエッタ音楽監督  
板倉康明



新型コロナウイルス感染防止へのご協力をお願い  
(最新のより詳しい情報は、弊社ホームページにてご確認ください)

【ご来場に関して】

- 感染防止策実施のため、時間に余裕をもってご来場ください。●鼻と口の両方を確実に覆うマスクの常時着用、咳エチケットの実践、入場時の手指消毒や検温にご協力ください。鼻と口の両方を覆うマスク着用にご協力いただけない場合や検温で37.5℃以上が検知された場合は入場をご遠慮いただきます。●ロビーでは、お客様同士の談話を極力控えてください。公演中も楽章間、曲間での咳や吸い込みを極力控えてください。また、ブラボー等の声援は控え、お気持ちを一層の拍手で表してくださいと幸いです。●出演者へのプレゼント、面会はお控えください。楽屋口やロビー受付でのお預かりも出来ませんので、ご了承ください。●入退場やトイレ使用の際、お客様同士一定の間隔をあけていただきますようお願い申し上げます。●万一、クラスター(感染集団)の発生が明らかになった際、保健所などの公的機関にお客様の情報を提供する場合がございますのでご了承ください。

【以下に該当されるお客様はご来場をお控えください】

- 37.5℃以上の発熱、咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、目の痛みや結膜の充血、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐の症状がある。
- 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある。●過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴、及び当該在住者との濃厚接触がある。

【その他】

- 感染拡大防止のため、当日スタッフから指示があった場合には、ご協力いただきますようお願い申し上げます。●これらの対策は、感染状況などに照らし、適宜変更されることがございます。

## 百武由紀

東京藝術大学卒業、同大学院修了。浅妻文樹、ウィリアム・ブリンローズ、セルジュ・コロエ氏に師事。1999年まで東京都交響楽団に在籍し首席奏者を務めた。日本音楽コンクール作曲部門の演奏に対して、審査員特別賞受賞(1999年)、第65回文化庁芸術祭音楽部門大賞受賞(カルテット『クワトロ・ピアチェーリ』)、第10回佐治三賞受賞(東京シンフォニエッタ)。愛知県立芸術大学名誉教授、名古屋音楽大学客員教授、東京音楽大学客員教授。



## 吉田篤

山口県出身。全日本学生音楽コンクール福岡大会第1位。東京藝術大学音楽学部楽理科卒業、同大学院室内楽科ヴァイオリン専攻修了。数多くの国内オーケストラにおいて客演首席奏者を務める。現在、東京藝術大学講師。藝大フィルハーモニア管弦楽団首席ヴァイオリン奏者。東京シンフォニエッタメンバー。アーニマ四重奏団メンバーとして録音音楽賞を受賞。古楽器奏者としてパツハ・コレギウム・ジャパン等の公演に参加。自身のユニットで豪華客船でのショーに出演するなど幅広く活動を展開。タンゴヴァイオリン奏者として小松真知子&タンゴクリスタル、京谷弘司トリオ等、国内主要タンゴバンドで活躍。アルゼンチン・ブエノスアイレスに於いても公演、レコーディングを行う。



## 多井千洋

大阪府大阪市出身、愛知県立芸術大学、東京藝術大学大学院、京都市交響楽団を経て、現在東京交響楽団ヴァイオリンファシニエラとして在籍中。これまでにヴァイオリンを杉山笙子、故東儀幸に、ヴィオラを竹内晴夫、クロード・ローン、百武由紀、川崎和憲の各氏に師事。第21回レスブレンデル音楽コンクール室内楽部門1位、ACL青年作曲賞にて演奏作品が優勝の他、国内コンクール複数受賞。オーケストラのみならずソロや室内楽においてもバロックから新作初演をレパートリーとする。ネクスト・マッシュルーム・プロモーション、弦楽五重奏PASSION5、石田組等、舞台やレコーディングで幅広く活動している。



## 大田智美 [アコーディオン]

国立音楽大学附属音楽高等学校ピアノ科卒業後、渡独。2009年2月 Folk Vank 音楽大学ソリストコース・アコーディオン科を首席で卒業、ドイツ国家演奏家資格を取得。御喜美江に師事。またウィーン私立音楽大学でも研鑽を積む。帰国後は、ソロや室内楽、新曲初演、オーケストラとの共演等、国内外での演奏活動と共に、楽器についてのワークショップを日本各地の音楽大学で行うなど、特にクラシックや現代音楽の分野でのアコーディオンの普及にも尽力し、この楽器の魅力と可能性を発信している。近年では、NHK交響楽団定期公演、東京・春・音楽祭、サントリーホールサマーフェスティバル、武生国際音楽祭、NHKFMベストオブクラシック等に出演。また国内の現代音楽アンサンブル公演にも多く客演しており、その確かな技術と音楽性を高く評価されている気鋭のアコーディオン奏者である。<http://www.tomomiota.net/>



© Junpei Tainaka

## 西岡龍彦

東京藝術大学音楽学部作曲科卒業、同大学院修了。器楽作品の作曲と並行して、大学在学中に音響研究室でアナログ・シンセサイザによる作品制作を始める。卒業後、コンサート作品、コンピュータ・ミュージック、メディア作品、イベント、映像のための音楽制作を行う。2002年に創設された東京藝術大学音楽学部音楽環境創造科教授就任、現在、東京藝術大学名誉教授、桐朋学園大学非常勤講師。【作品】E.A.Poeの詩による朗読と電子音響のための「The Conqueror Worm」、管弦楽のための「Ein Schwarzes Pferd in der Finsternis」、音響を伴う Viola soloのための「Les vases communicants(通底器)」など。



2022年7月8日 [金] 19:00開演 (18:30開場)

東京文化会館 小ホール

全席自由(税込) 一般 ¥4,000 学生 ¥2,000

◎チケット予約

東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650

イープラス……………<https://eplus.jp> (PC & 携帯)

チケットぴあ……………<https://t.pia.jp> (PC & 携帯) Pコード[214-636]

ローソンチケット……………<https://l-like.com/> (PC & 携帯) Lコード[31604]

次のごをあらかじめご承知の上、チケットをお買い求め下さい。①やむを得ない事情により、曲目等が変更になる場合がございます。公演中止を除き、お買い求めいただきましたチケットのキャンセル・変更等はできません。②いかなる場合もチケットの再発行はできません。紛失等には十分ご注意ください。③演奏中は入場できません。④未就学児の同伴はご遠慮下さい。また、就学児以上のお子様もご入場には1人1枚のチケットが必要です。⑤場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は固くお断りいたします。⑥ネットオークション等によるチケットの転売は、トラブルの原因になりますのでお断りいたします。⑦他のお客様のご迷惑となる場合、主催者の判断でご退場いただく場合がございます。